



レンブラント

17世紀に活躍した「光と影の画家」
1606年7月15日～1669年10月4日

レンブラント・ハルメンスゾーン・ファン・レイン

幼いころから勉学や絵画に才能を発揮

レンブラントは、オランダ・レイデンの製粉業を営む家に生まれました。勉強が得意で14歳にして大学に入りましたが、画家を志し中退。芸術家のもとで美術の基礎を学びました。19歳になると工房を開き、最初の作品となる『聖ステファノの石打ち』を制作しました。

新しい肖像画で人々の心をつかむ

当時のオランダでは、数人がお金を出し合って1枚の絵画におさまる、集団肖像画が流行していました。レンブラントは、物語の一場面のように人物の動きや表情をとらえた肖像画を生み出し、集団肖像画『テュルプ博士の解剖学講義』で一躍注目を集めました。

光と影はレンブラントの人生そのもの

レンブラントの代表作といわれる『夜警』は、市民の自警団が出動する瞬間を、光と影の対比によってドラマチックに描いたもの。この作品を制作中に最愛の妻を亡くし、生活も困窮するなど、彼の人生は波乱万丈でしたが、生涯にわたりキャンバスに向かい続けました。

レンブラント
おすすめの本



『岩波 世界の美術
レンブラント』
マリエット・ヴェステルマン・著
高橋 達史・訳
岩波書店



『フェルメールとレンブラント』
(絵画鑑賞おはなし画シリーズ)
森田 義之・監修
博雅堂出版



『レンブラントとフェルメール』
(ジュニア版もっと知りたい
世界の美術 7)
高橋 明也・監修
東京美術



『子どものための美術史
：世界の偉大な絵画と彫刻』
ヘザー・アレクザンダー・文
メレディス・ハミルトン・絵
千足 伸行・監訳
西村書店



『もっと知りたい レンブラント
：生涯と作品』
(アート・ビギナーズ・コレクション)
幸福 輝・著
東京美術

最後のページのクイズの答え：Q1 空(から)オーケストラ Q2 スキャキ Q3 パンダ Q4 ②タヒチ島(南太平洋)

※クイズは、全国学校図書館協議会Webサイト「図書館クイズ」のページに掲載されています。PDFもご活用ください。



Let's 図書館 de クイズ

Q1

言葉編

日本発祥である「カラオケ」。
「カラオケ」を略さずに言うと何でしょう？



A _____

Q3

乗り物編

京都・新大阪駅から和歌山県の白浜・新宮駅を結ぶ列車「くろしお号」。
このには、和歌山の動物園で飼育されている、人気動物の名前が入ります。
この動物は何でしょう？

A _____

くろしお号

Q2

音楽編

「上を向いて歩こう」という歌がありますが、外国では、意外なタイトルで親しまれています。
なんというタイトルでしょう？

A _____

Q4

スポーツ編

2024年7月から始まるパリ2024オリンピック。サーフィンは、パリではなくフランスの海外領土で行われます。そこはどこ？

- ①レユニオン島（インド洋）
- ②タヒチ島（南太平洋）
- ③ニューカレドニア（南太平洋）

A _____

※コピーして使ってください。

